

バイオサイエンス学科 学会発表

【発表者について】アンダーラインは発表者、※は本学大学院生、卒研生または卒業生

学会名	第5回宇都宮大学オプトバイオシンポジウム
演題名	培養時の光環境が微細藻類 <i>Euglena gracilis</i> の内生ジャスモン酸量に及ぼす影響
発表者	※加瀬大地[2]、加藤翔太[1]、湯本絵美[1]、横田孝雄[1]、山根久和[1,2]、石川孝博[3]、篠村知子[1,2] [1]帝京大・理工、[2]帝京大・院・理工、[3]島根大・生物資源
内容	<i>E.gracilis</i> は植物ホルモンの一種であるジャスモン酸を合成するが、その生理機能は不明である。本研究では、培養時の光環境が <i>E.gracilis</i> の内生ジャスモン酸量に及ぼす影響を解析した。
関連画像	 